

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム微笑の家なかむら

目標達成計画

作成日: 平成 27年 8月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設から5年目に入っているので地域との関係を「交流」から「付き合い」に深めていく	福祉のよろず相談の窓口を開設し、介護方法や制度・高齢者への接し方、関係機関の紹介等を行い、近隣者の希望に応えられる対応をしていく	3～6 か月	
2	4	運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を利用して、参加委員の方々から意見や提案をいただけるような工夫をし、利用者へのサービス向上に努めていく	年間計画を立て、参加委員も事業所の全体像を理解していただけるように災害時避難訓練や食事の試食会等を推進会議に折り込んでいく	3～6 か月	
3	20	馴染みの人や場との関係継続の支援	利用者一人ひとりが事業所内のほかの利用者や職員と深い繋がりが出来るように努めていく	利用者同士が話が出来るように職員が間に入って話を進めたり、利用者に行事への参加を促したりすることにより、お互いの親睦を深めていくよう支援していく	3 か月	8月9日に開催した夏祭りには、利用者全員と、家族や地域の住民にも参加いただくことで、利用者同士や地域住民との親睦を深めることができた。(別紙1参照)
4	23	思いや意向の把握	利用者を理解する為に作った「専用ノート」の利用方法を改善する	職員は、利用者が話した会話などを自由に書き、ノートの活用方法をシンプルにすることで、利用者に関する理解を深めていく	3 か月	
5	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	客観性を加味し、介護計画の目標に対し、データ化できる項目を作成する	ケア項目実施経過記録表を作成し1カ月の達成率を出しておもに出来なかった理由についてモニタリングしケアプランにつなげる	3 か月	モニタリング表を新たに作成し、日々、個別ケア項目が達成できたかどうかを1カ月ごとに集計し、3カ月ごとに達成状況を確認することにした(別紙2参照)

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()